

# 平成31年度 教育推進部 業務計画

基本理念 1	学び合い育ち合う みんなの笑顔がきらめく ひとつくり
政策目標 2	次世代をはぐくむ教育力に富んだまち

## 1 平成31年度における部局の経営方針

教育基本計画の理念を踏まえ、学校教育と社会教育を軸として、次世代育成のための施策を展開します。

社会情勢や環境の変化に迅速な対応がとれるよう、関係機関、関係団体（者）等との積極的な意見交換、情報収集をするとともに、教育委員会各部課かいが緊密な連携をとり、市長部局に対しても適時・適切な働きかけを行います。

教育関係団体や市民との協働を進めるなかで、地域の教育力向上や大人が子どもの成長に関わる施策を展開します。

定期的な研修の実施などにより部内職員が教育基本計画の理念を理解して業務に従事する体制を整えるとともに、部内各課かいの情報共有や連携を深め、事務の効率化や職員の負担軽減を積極的に推進します。

## 2 平成31年度業務の目指すべき方向性と重点事項

教育基本計画及び同計画第4次実施計画に基づき、次世代育成に向けた学校教育・社会教育の各施策を推進するとともに、各事業の成果、課題を踏まえながら、新たに発生した課題に対応していくため、次期教育基本計画を策定していきます。

学校教育においては、学びの質を高め、学び続ける意欲を育むため、探究する学習が生まれる授業づくりや特色ある教育課程を創造する学校運営を支援します。また、児童・生徒の安全・安心な学校生活を保障するため、いじめ・不登校などの未然防止・早期発見・早期解決に向けた児童・生徒指導及び相談体制の充実を図ります。さらに、特別な配慮を必要とする児童・生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うために、各学校の教育環境整備に努めるとともに、特別支援学級増設に向けた検討を進めます。

子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、学校における相談機能の向上に向けた支援を行うとともに、各学校、関係機関との連携を深め、教育相談体制の整備と充実を図ります。各学校の経験年数が短い教員の割合の増加に対応して、多様な教職員研修の充実を図ります。また、幼児期の教育に関する基礎研究を基に、幼児期から思春期までの子どもの成長発達に関する講座・講演事業を、関係部局と連携しながら、市民や子育て中の方が参加しやすい身近な場所で開催し、家庭教育や幼児期の教育を支援します。

社会教育においては、社会の動向や地域の現状等を見据え、実際の生活に即した学習機会の提供、地域の教育資源を活用した事業の展開、そして地域の様々な活動の支援などを通して、地域の教育力の向上を図ります。また、下寺尾官衙遺跡群の保存整備事業にあたっては、その保存・活用を進め、順次指定地の公有地化を図るとともに、（仮称）歴史交流館整備事業にあたっては、事業用地の取得及び整備着工準備等を進めます。

平成31年1月に開設した「茅ヶ崎公園体験学習センター うみかぜテラス」においては、様々な学びや体験を通じて、子どもから高齢者までが出会い、学び、楽しみ、仲間をつくるなど、あらゆる世代が交流できる施設を目指します。

宇宙飛行士ゆかりのまちを公募市民と訪れ、交流を深めるとともに、宇宙教室の開催を通じて、青少年の宇宙や科学への夢や興味を育み、3度目のフライトが予定されている野口聡一宇宙飛行士を応援します。

図書館では、協働による郷土資料デジタルライブラリーの推進をはじめ、図書資料の収集や貸出サービスの充実に努めるとともに、講座・講演会も開催して情報拠点としての充実に努めます。また、第2次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画に基づき、家庭、幼稚園、保育園、認定こども園、小・中学校などと連携しながら、子どもたちが読書に親しむための環境づくりや機会の提供などに取り組みます。